

入札監理小委員会における審議の結果報告 中央実習センター施設等管理・運営事業

中央実習センター施設等管理・運営事業については、公共サービス改革基本方針（別表）において、平成 28 年 4 月から平成 33 年 3 月までを期間として、民間競争入札を実施することとされている。

当該民間競争入札実施要項（案）を入札監理小委員会において審議したので、その結果（主な論点と対応）を以下のとおり報告する。

1. 外部有識者等による評価委員会の設置の動向について

民間競争入札は今回で 3 期目であり、前回の事業評価において、事業の実施状況は良好であったが、外部有識者等による評価委員会の設置の予定がなかったために民間競争入札継続となった事業である。

そのため、外部有識者等による評価委員会の設置の動向について、以下のとおり確認した。

- ・平成 28 年 4 月に別の独立行政法人との統合を予定しており、当該統合に合わせて外部有識者等による評価委員会の設置を検討する。

2. 従来の実施状況に関する情報の開示【資料 3 - 2 : P86】

【論点】 P90 の「別添 1 従来の実施委託費目内訳」について、民間競争入札前の委託費と民間競争入札後の委託費を比べると民間競争後の方が増加しているが、どのような理由か。

【対応】 現在の民間競争入札の部分は、民間競争入札前の委託費部分と職員が行っていた部分も含まれるため、誤解がないように P90 の情報開示の年度に合わせて、P86 の「資料 従来の実施に要した経費」の欄に平成 19 年度から平成 21 年度の 3 カ年分の経費を追記することにより、民間競争入札前は委託費以外の経費があることが分かるように修正（民間競争入札は 21 年度から実施）。

3. パブリックコメントの結果と対応について

平成 27 年 10 月 1 日から 10 月 15 日まで意見募集を行ったところ、寄せられた意見等はなかった。

以 上